Panasonic

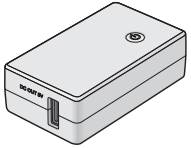
保証書付き

取扱説明書

USB モバイル電源

品番 QE-QL105

USBモバイル電源(2900)



このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2 ～ 3 ページ) を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

QE-QL105TR
S-0913-0

キリトリ線

Panasonic 持込修理

USBモバイル電源保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	QE-QL105
保証期間	お買い上げ日から 本体 1 年間 (内蔵のリチウムイオン電池は除く)
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	〒 住所 お名前 様 電話 ( ) －
※販売店	住所・販売店名 電話 ( ) －

見本

パナソニック株式会社
小型二次電池事業部
〒 570 － 8511 大阪府守口市松下町 1 番 1 号 TEL (06) 6991 － 1141

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

キリトリ線

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です。)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

■ 変形やショート、分解、改造をしない
発熱や発火、破裂の原因になります。

■ パソコンなどのUSB-A型出力端子または別売の専用ACアダプターで充電する
パソコンなどのUSB-A型出力端子または別売の専用 AC アダプターを使用しないと、発熱、発火、感電、けがの原因になります。

■ 火の中に入れたり、加熱、高温での充電、使用、放置をしない
発熱や発火、破裂の原因になります。

⚠ 警告

■ 水やその他の液体を入れたり、ぬらしたりしない
故障して、発熱や発火の原因になります。
水ぬれ禁止

■ ぬれた手で、専用 USB コード、別売の専用 AC アダプターの抜き差しをしない
発火や感電の原因になります。
ぬれ手禁止

■ 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管したりしない
発熱や発火の原因になります。

■ 専用USBコード、別売の専用ACアダプターは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、発火や感電の原因になります。

■ お子さまが使用の際には、保護者が正しい使いかたを十分に教える
感電やけがの原因になります。

■ ポケットの中などからだに触れた状態で機器へ給電しない
発熱し低温やけどの原因になります。

⚠ 注意

■ 5℃～ 35℃以外の場所で使用しない
電池が液もれ・発熱・破裂する原因になります。

■ 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する
発熱や発火、破裂の原因になります。

■ 直射日光のあたる場所や高温の場所に放置しない
発熱や発火、破裂の原因になります。

■ 物を載せたり、落下しやすいところに置かない
発熱や発火、けがの原因になります。

■ 使用時以外は、専用USBコードや別売の専用ACアダプターをUSB端子やコンセントから抜く
発熱や発火、感電の原因になります。

■ 専用USBコードや別売の専用ACアダプターが傷んだり、USB端子やコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
発熱や発火、感電の原因になります。

■ 自動車のアクセサリーソケット (シガーソケット) などを使って充電しない
発熱や発火、破裂の原因になります。

■ USBモバイル電源の充電時以外は、USBポートキャップを必ず取り付ける
発熱の原因になります。

■ USBポートキャップまたはひもの部分を持って、強く引っぱったり振り回したりしない
破損やけがの原因になります。

特長

- 外出先でモバイル機器などへ給電できる USB モバイル電源です。
- 主な安全機能
  - 過充電防止機能
  - 過放電防止機能
  - 過電流防止機能
  - 異常温度検知機能
- USB-microB 型入力端子にホコリが入るのを防ぐ「USB ポートキャップ」付きです。

使用上のお願い

初めてご使用になるとき、長期間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

- 給電中や充電中は、USB モバイル電源があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 給電中や充電中は、「ジー」という小さな音が聞こえることがありますが、故障ではありません。
- 給電中は、USB モバイル電源を充電することはできません。
- 満充電状態、または電池残量のない状態での保管は、お避けください。電池の性能や寿命の低下の原因になります。
- ラジオやテレビなどに雑音が入る場合は、USB モバイル電源を 1m 以上離してください。

- 家庭用コンセントから充電する場合は、純正の専用 AC アダプターをお買い求めください (お買い上げの販売店で取り扱っています。7 ページ「別売品」参照)。純正以外のものを使うと本体が故障し、発煙・発火するおそれがあります。

USB モバイル電源が利用可能な対応機種は、下記 URL でご確認ください。当社にて検証された機器以外での不具合には対応いたしかねますので、ご了承ください。

http://p-mp.jp/chargepad/qi/

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」(10 ～ 11 ページ) でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

● 製品名	USB モバイル電源
● 品番	QE-QL105
● 故障の状況	できるだけ具体的に

- **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。ただし、故障の状況や他の事情により、修理に変えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。**
  保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間 (ただし内蔵のリチウムイオン電池は除く)
- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 5 年

当社は、本製品の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品) を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください
ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- **使いかた・お手入れなどのご相談は…**

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365 (ハナは 365日) ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「510#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)
■ 上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187 ■ FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays, Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

- **修理に関するご相談は…**

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 0120-878-554 (ハナは イイヨ) ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の修理ご相談窓口
※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。
地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎(011)894-1255 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎(0166)22-3015 旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎(0155)33-8478 帯広市西2の条北2丁目23-3
	函館	☎(0138)48-6630 函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎(0172)62-0880 青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎(018)868-7008 秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎(019)645-6130 盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎(022)387-1117 仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎(023)641-8100 山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎(024)991-9308 郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃木	☎(028)689-2555 宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎(027)254-2075 前橋市箱田町325-1
	茨城	☎(029)864-8756 つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎(048)728-8960 熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎(043)208-6034 千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎(03)5477-9700 東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎(055)222-5822 中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎(045)847-9720 横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎(025)286-0180 新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎(076)280-6608 金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎(076)424-2549 富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎(0776)21-0622 福井市問屋町2丁目14
	長野	☎(0263)86-9209 松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎(054)287-9000 静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎(052)819-0225 名古屋市瑞穂区瑞入町8-10
	岐阜	☎(058)278-6720 岐阜市中鶉4丁目42
	三重	☎(059)254-5520 津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎(077)582-5021 栗東市小柿3丁目4-10
	京都	☎(075)646-2123 京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎(06)7730-8888 門真市松生町1-15
	奈良	☎(0743)59-2770 大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984 和歌山市栄栄町373-4
	兵庫	☎(078)796-3140 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎(0857)26-9695 鳥取市安長295-1
	米子	☎(0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33
	松江	☎(0852)23-1128 松江市平成町182番地14
	出雲	☎(0853)21-3133 出雲市渡橋町416
	浜田	☎(0855)22-6629 浜田市下府町327-93
	岡山	☎(086)242-6236 岡山市北区東辻3丁目20-14
	広島	☎(082)295-5011 広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎(083)973-2720 山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎(087)874-3110 高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎(088)624-0253 徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎(088)834-3142 高知市仲田町2-16
	愛媛	☎(089)905-7544 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎(092)593-8002 春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎(0952)26-9151 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎(095)830-1658 長崎市東町1919-1
	大分	☎(097)556-3815 大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎(0985)63-1213 宮崎市木郷北方字笹葉2099-2
	熊本	☎(096)367-6067 熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)246-7050 鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖縄	☎(098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0513

付属品

■専用 USB コード（約 30cm）

別売品

品番	USB モバイル電源対応 AC アダプター		
	QE-AP104	出力	DC5V 1A
	QE-AP106（2014 年 2 月発売）		DC5V 1.8A
価格	オープン価格*		

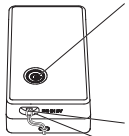
*オープン価格の商品の価格は販売店にお問合せください。

各部のなまえ

■USB モバイル電源

発光表示部
● 充電中、出力中は点灯します（10 ページ「発光表示の見かた」参照）。

USB-A 型出力端子（DC OUT）



DC 出力ボタン（残量表示）
● DC 出力（給電）をオン・オフできます。
● USB-A 型出力端子に何も接続していない状態で押すと、バッテリー残量を約 10 分間表示します（10 ページ「発光表示の見かた」参照）。

USB-microB 型入力端子（DC IN）

USB ポートキャップ
● USB-microB 型入力端子に差し込んで、ホコリが入るのを防ぎます。

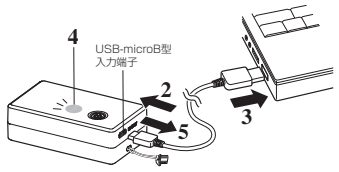
使いかた

USB モバイル電源の充電のしかた

■充電時のお願い

● 充電完了した USB モバイル電源を続けて充電しないでください。ご使用になった後に充電してください。充電完了した USB モバイル電源でも再充電すると発光表示部が数秒間点灯します。

＜パソコンなどから充電する場合＞



1. USB ポートキャップを取り外します。

2. 付属の専用 USB コードの USB-microB 型プラグを、USB モバイル電源の USB-microB 型入力端子に差し込みます。

3. 付属の専用 USB コードの USB-A 型プラグを、起動しているパソコンなどの USB 端子に差し込むと、発光表示部が点灯し充電が始まります。

（お知らせ）

○ 充電の際は、パソコンなどの他の USB-A 型出力端子に別の機器を接続しないでください。USB モバイル電源を充電するための入力電流が不足し、充電時間が長くなったり、充電できない場合があります。

4. 充電が完了すると発光表示部が消灯します。

● 充電時間の目安：約6.5時間

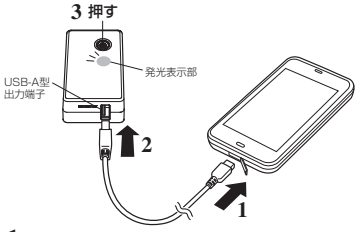
5. 充電が完了したら、付属の専用 USB コードを抜きます。

6. USB ポートキャップを取り付けます。

＜家庭用コンセントから充電する場合＞

別売の専用 AC アダプターをお買い求めの上、充電してください。（7 ページ「別売品」参照）

使用機器への給電のしかた



1. 使用機器の端子に USB-microB 型プラグを差し込みます。

● 付属の専用 USB コードは USB-microB 型の充電端子がある機器にご使用いただけます。ただし、使用機器に専用コードが付属されている場合は、使用機器に付属の専用コードをご使用ください。

2. USB モバイル電源の USB-A 型出力端子に、USB-A 型プラグを差し込みます。

3. DC 出力ボタンを押します。

● 発光表示部が点灯している場合は、正常に出力しています（10 ページ「発光表示の見かた」参照）。

4. 機器への給電が終わったら、発光表示部が消灯します。

● 機器への給電を途中で終了したいときは、DC 出力ボタンを押してください。

（お知らせ）

○ お手持ちの機器が USB 充電に対応しているか機器の取扱説明書などでご確認の上、ご使用ください。

○ 機器によっては、本体の USB-A 型出力端子の定格出力を大きく超える電力が必要なものがあります。その場合、過電流防止機能が働き、以下の現象になることがあります。

・現象：バッテリー残量があるにもかかわらず、①発光表示部が赤点灯し、DC 出力ボタンを押しても消えない②発光表示部が緑から赤に変わる。

・対処：パソコンなどの USB-A 型出力端子から 1 ～ 2 分充電してください。同じ現象を繰り返すモバイル機器（USB 扇風機など）への給電はしないでください。

○ USB コードを介して、給電と同時にパソコン側と通信を行う機器の場合は、使用できない場合があります。

○ 機器への給電中は、USB モバイル電源に充電できません。

○ 使用機器の機種により USB モバイル電源と使用機器の充電表示が同時に消えない場合がありますが異常ではありません。使用機器の充電表示が消えると充電完了です。

○ 使用機器のバッテリー容量と USB モバイル電源のバッテリー容量の差により、使用機器が満充電にならない場合があります。USB モバイル電源のバッテリー残量がなくなり充電が終了した場合も、USB モバイル電源と使用機器の充電表示は消えます。

○ USB モバイル電源で給電しながらモバイル機器などを使用することもできますが、モバイル機器などのバッテリーが充電されずにバッテリー残量が減っていく場合があります。

発光表示の見かた

＜充電時＞

表示状態	色	状況	バッテリー残量
点灯	赤	充電中	約 30%以下
	橙	充電中	約 30 ～ 60%
	黄緑	充電中	約 60%以上
早点滅（約0.5秒おき）	赤	異常（お買い上げの販売店にお問合せください）	–
消灯*	–	充電完了	100%

※充電されていない場合もあります。→10～11ページ「故障かな？と思ったら」参照

＜給電時＞

表示状態	色	状況	バッテリー残量
点灯	黄緑	DC 出力中（給電中）	約 60 ～ 100%
	橙	DC 出力中（給電中）	約 30 ～ 60%
	赤	DC 出力中（給電中）	約 30%以下
消灯*	–	出力停止（給電停止）	–

※故障している可能性があります。→ 10～11 ページ「故障かな？と思ったら」を参照し、それでも消灯している場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

＜残量表示＞

表示状態	色	状況	バッテリー残量
点灯	黄緑	使用可（充電不要）	約 100 ～ 60%
	橙	使用可	約 60 ～ 30%
	赤	充電必要	約 30%以下

故障かな？と思ったら

以下の表にしたがってお調べいただき、直らないときにはお買い上げの販売店にご相談ください。

	現象	原因	対処の方法
充電時	充電できない（パソコンでの充電時）	パソコンが起動していない。	パソコンを起動させる。
		パソコンがスタンバイモードになっている。	スタンバイモードを解除させる（※ 1）。
		パソコンの他の USB 端子に機器などが接続いるため、電力不足になっている。	パソコンの他の USB 端子に他の機器などを接続しない。
		適切な USB コードを使用していない。	付属の専用 USB コードをご使用ください。
		接続端子が汚れている。または変形している（接触不良）。	専用 USB コードを交換してください。
		USB モバイル電源が機器へ給電状態である。	機器への給電を終了してから充電してください。
		初めて接続するパソコンの USB-A 型出力端子である。	いったん専用 USB コードの USB-A 型プラグを抜き、ふたたび USB-A 型出力端子に差し込んでください。
	USB モバイル電源があたたかい	機器使用中、充電中および充電終了後はあたたかくなります。	異常ではありません。しばらくおいて、USB モバイル電源が冷めてから充電してください。
	ラジオ、テレビなどに雑音が入る	本製品の近くにラジオ、テレビがある。	1m 以上離れた場所で充電してください。
	充電時間が長い（所定の充電時間と比べて）	充電する場所の温度が高い、または低い場所で充電しているため、充電時間が長くなっている。	5℃～ 35℃の温度の場所で充電する。
		USB 端子で充電しているときに、電源供給元のパソコンがスタンバイモードになっている。	スタンバイモードを解除させる（※ 1）。

（※1）パソコンの取扱説明書をご覧になり、スタンバイモードを解除してください。

	現象	原因	対処の方法
充電時	充電時間が長い（所定の充電時間と比べて）	充電するパソコンなどの USB 端子に別の機器をつないでいる。あるいは USB ハブや付属以外の接続コードを介して接続している。	充電に使うパソコンなどの USB 端子に、本製品を直接、接続してください。また同じパソコンなどに別の機器を接続しないでください。
機器給電時	USB モバイル電源からの出力がない	適切な USB コードを使用していない。	ご使用機器に適合の USB コードをご使用ください（ご使用機器の取扱説明書をご確認ください）。
		バッテリーの残量がない。	USB モバイル電源を充電する。
		DC 出力ボタンを押していない。	DC 出力ボタン（残量表示）を押してからご使用ください。
	バッテリー残量があるにもかかわらず、発光表示部が赤点灯し、DC 出力ボタンを押しても消えない。	過電流防止機能の作動	パソコンなどの USB-A 型出力端子から 1 ～ 2 分充電する。同じ現象を繰り返すモバイル機器（USB 扇風機など）への給電はしないでください。
	バッテリー残量があるにもかかわらず、発光表示部が緑から赤に変わる。		
	USB モバイル電源の使用時間が短い	バッテリーの残量が少なくなっている。	USB モバイル電源を充電する。
		バッテリーが寿命になっている。	完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなった場合はバッテリーの寿命です（※ 2）。

（※2）バッテリーの寿命は、使用状態などによっても異なります。なお、内蔵されている電池の交換はできません。

リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い

Li-ion

充電式リチウムイオン電池は貴重な資源を使用しています。ご不要になった USB モバイル電源は廃棄せず、充電式電池リサイクル協力店にお渡しください。
リチウムイオン電池は、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池が、ごみ収集車などで破壊されてショートし、発火、発煙の原因になります。

付属品はお近くの販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic
Pana Sense
http://club.panasonic.co.jp/mall/sense/

愛情点検 ● 長年ご使用のUSBモバイル電源の点検を！

こんな症状はありませんか

● 充電中、異常な音がする。
● USB モバイル電源が異常に熱い。
● こげくさいにおいがする。

このような症状のときは事故防止のため、専用 USB コードまたは別売の専用 AC アダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

仕様

型式	QE-QL105
定格入力	DC5V 1.2A
定格出力	DC5V 1A/1ポート
寸法	約41×70×22mm
質量	約80g
使用温度	5℃～ 35℃
内蔵電池	リチウムイオン電池 3.7V 2900mAh

＜充電・出力時間（目安）＞

	型式		QE-QL105
充電時間	USB 充電（パソコン）		約 6.5 時間
	専用ACアダプター（別売）充電	品番 QE-AP104	約 3.5 時間
		品番 QE-AP106	約 3 時間
出力時間	1 ポート出力		約 3 時間

● 上記の充電時間は使い切った USB モバイル電源を満充電する場合の目安です。
USB モバイル電源の残量や周囲温度によって充電時間は変化します。

● 上記の充電時間、出力時間は、ご使用状況や保存状態によって変化します。

● 上記の「USB 充電」の充電時間は、付属の専用 USB コードを使用した場合の時間です。

● 上記の出力時間は、満充電した USB モバイル電源を DC5V、500mA 出力した場合の目安です。

パナソニック株式会社
小型二次電池事業部
〒 570 － 8511　大阪府守口市松下町 1 番 1 号　TEL（06）6991 － 1141

キリトリ線

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）公災、地震、水害、落雷、その他天災地変及びガス害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶に搭載された場合に生じた故障及び損傷
（ホ）一般家庭用に設計（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書の提示がない場合
（ト）本書に記入もれ、字句訂正、保証期間内であってもお客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を訂正された場合
（チ）保証書の対象となる無償修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

見本